

被災地で活動する皆さんへ

これは使い捨て式防じんマスクです。

本紙を読んで正しく使用しなければ

十分な効果が得られません。

このマスクが使用できる環境

粉じん（ほこり）が多い環境

アスベストを吸い込むと健康被害を起こす可能性があります。

このマスクが使用できない環境（作業）

有機溶剤（シンナー）、有毒ガスがある環境

酸欠の環境

アスベスト含有建材を除去する作業（アスベストが非常に多い環境）

使い方（1）

- ① マスクを袋から出し下側の締めひもを伸ばします。
- ② 下側の締めひもをマスクを前にして首にかけます。
- ③ マスクを広げて、上側の締めひもを頭の後ろへ回します。



使い方（2）

- ④ 上側の締めひもの留め金を下げて長さを調整します。
- ⑤ マスクの位置と締めひもの強さを調整します。
- ⑥ 鼻当てを指で押さえてマスクを密着させます。

フィットテストを必ずおこないます



フィットテストの方法：マスクの表面を手で覆い息を吐きます。このときにマスクと顔の接触している部分から空気が漏れないことを確かめます。もしも漏れを感じたら再度マスクを調整します。

使用後のマスクはすぐに廃棄します

使い終わった使い捨て式防じんマスクとフィルターは密閉できる袋に入れて廃棄します。



作業着は他の衣類と分けます

防じんマスクを使う環境での作業では衣類にも粉じんが付着しています。作業用の衣類とそれ以外の衣類を分けなければ作業中は防じんマスクで粉じんを防護しても移動や作業後に衣類から出る粉じんを吸ってしまいます。作業着は作業が終わったらできるだけ早く着替えます。

次の建材は使い捨て式防じんマスクでは除去することはできないので所属長などの指示を受けます



これらの建材は飛散しやすいアスベストを含有している可能性があり、石綿障害予防規則により石綿粉じんの飛散を防ぎながら除去しなければなりません。

詳しい情報

マスクメーカー

3M：<http://www.mmm.co.jp/ohesd/particulate/>

重松製作所：<http://www.sts-japan.com/products/bojin>

興研：<http://www.koken-ltd.co.jp/boujinmask.htm>

労働科学研究所（フィットテスト研究会）：

<http://www.isl.or.jp/service/fittestinstructor.html>

厚生労働省：<http://www.mhlw.go.jp/>

中皮腫・じん肺・アスベストセンター：<http://www.asbestos-center.jp/>

〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル5F

電話 03-3683-9765

E-mail center@toshc.org

東京労働安全衛生センター

<http://www.metoshc.org/index.html>